

JForest

森林組合だより

平成29年11月30日

発行

第 116 号



第12回森林組合まつり

大抽選会



食品販売



ウッドバーニング

本荘由利森林組合

由利本荘市水林381

TEL 0184-24-4141(代) FAX 0184-24-4143

HP <http://www.honmori.com/> メール honmori@trad.ocn.ne.jp

第12回 森林組合まつり

10月22日(日)、西目の製材工場「木香里」敷地内で、第12回森林組合まつりを開催しました。

組合まつりには秋田しんせい農業協同組合様、秋田マツカラー(株)様、株式会社ジェイエイ秋田しんせいサービスAコープやしま店様、秋田県立ゆり支援学校様、(有)みどり商事様、から協賛をいただきました。開催前日まで心配された天候も、当日はほとんど支障なく開催することができました。

毎年恒例のブルーベリー苗木プレゼントでは、開会と同時に大勢の方が一斉に詰めかけ、用意された380枚の引換券は数分でなくなりました。先着に漏れた人たちは、残念がる声があがっていました。

食品ではキノコや山菜、リングなどが彩り良く並び、買い求める人々で賑わいを見せていました。

来場者の参加による丸太切り競争、丸太積競争には積極的な参加をいただき白熱した競技となりました。豪華景品の他、参加賞を準備していますので、来年も参加お待ちしております。

また、林業機械体験コーナーでは高所作業車のゴンドラに乗込み地上15メートルの高さまで上昇。

普段見る事の出来ない景色を見渡したり、家族に手を振ったり、興奮した人の姿が見られました。

組合まつり終盤、お待ちかねの大抽選会では、小松組合長の引いた番号が読み上げられる度に埋め尽くした人々から、喜びや、落胆する声が聞こえ、最後まで大盛り上がりで終わりました。今回の目玉商品は32型テレビでした。

今年も多くの方の市民の皆様にご来場いただき、会場も終始活気の満ちた一日となりました。



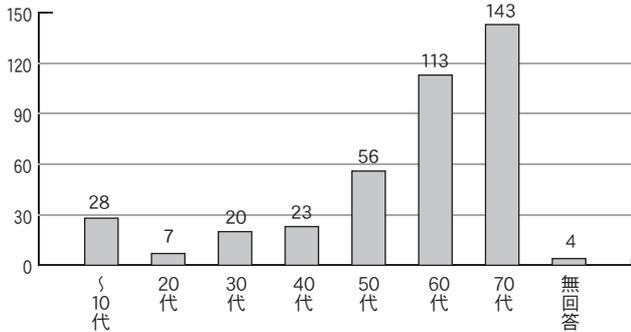
GPS・GIS 体験コーナー



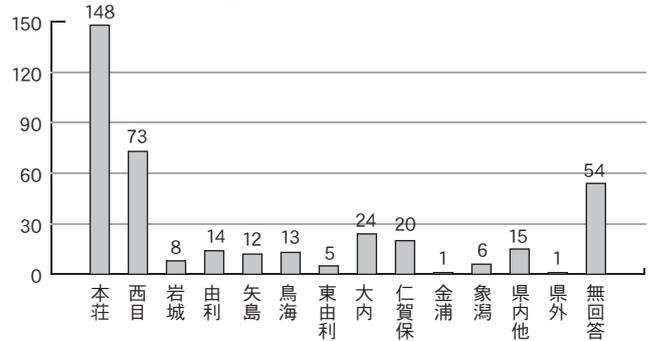
森林組合まつりアンケート集計結果

森林組合まつりでは、ご来場いただいた皆様へアンケートを実施し、394名の方から回答いただきました。集計結果は以下のとおりです。組合員以外の方もご参加いただき、ご家族でいらっしゃる姿が多く見られました。皆様から寄せられた貴重なご意見を、今後の組合業務・来年度の森林組合まつりへの参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

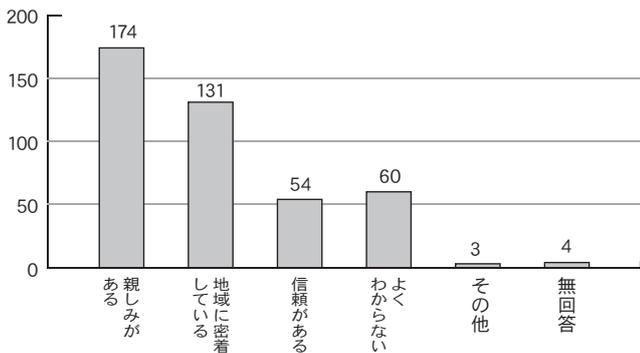
Q. あなたの年齢を教えてください



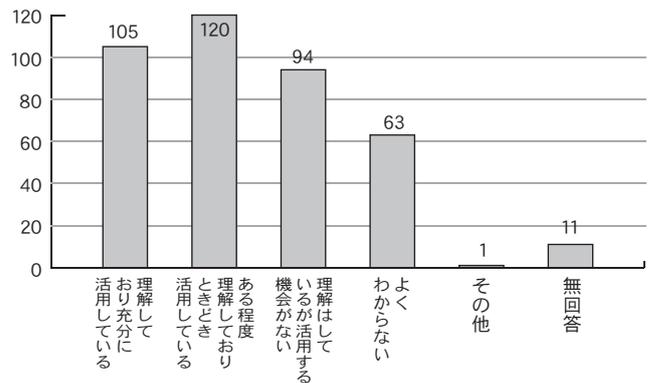
Q. お住まいを教えてください



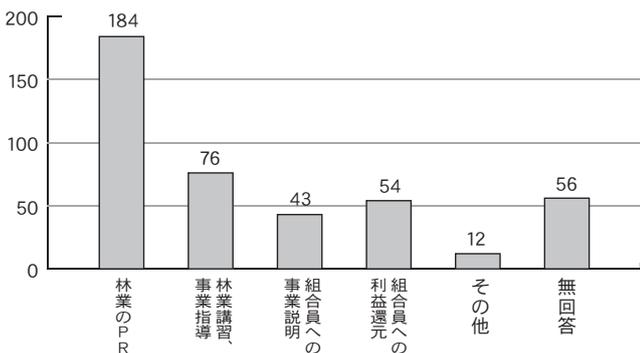
Q. 森林組合に対する日頃の印象を教えてください(複数回答可)



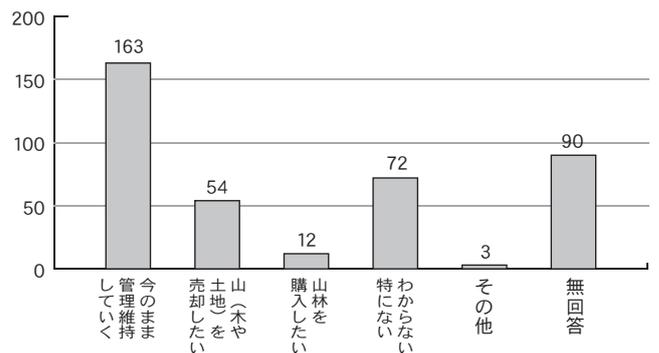
Q. 森林組合の事業内容についてどの程度理解していますか?



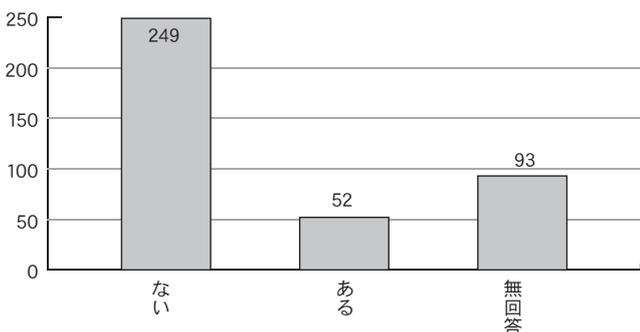
Q. 森林組合に望むことはなんですか(複数回答可)



Q. 組合員の皆様におたずねします。今後山林をどうしたいですか?



Q. 山林に対する悩みはありますか?



高校生インターシップ

9月5日～7日にかけてインターシップ研修を行いました。今年是由利工業高校、由利高校生が林業体験に訪れました。

初日は座学を行い、林業の歴史や、注意事項、現代の林業機械など基礎的な知識を覚えていただきました。2日目からはいよいよ現場体験。チェーンソーを使った玉切りに始まり、グラップルバックホー、不整地運搬車、ハーベスタ、そして最新チップパー機の操縦体験してもらいました。始めはおっかなびっくり動かしていた重機も、さすが飲み込みが早い高校生。最後には現場班長が褒めるほど使いこなすようになっていました。

3日間のインターシップを通じて林業という特殊な仕事を体験していただき、山の中で働く面白みや、やりがい、一歩間違えると大事故に繋がりがかねない緊張感も体験することが出来たのではないのでしょうか。



現場に入り、注意事項を再確認



トラクターチップパーの操縦席

平成29年度

組合員技術講習会開催

今年度の技術講習会は11月14日(火)、旧鳥海町紫水館で行いました。講師にはハスクバーナ・ゼノア(株)、秋田マッカラ(株)から5名お招きし、丁寧なご説明をいただきました。



チップパー見学

あいにくの雨でしたが、チップパー機の迫力ある実演を見学していただきました。
(鳥海町小川字榎ノ木平土場にて)



講師:ハスクバーナ・ゼノア(株) 古賀氏

スクリーンで手元を撮影しながらチェーンの構造、目立てのコツをご説明いただきました。
ベテランの皆様も目から鱗だったのではないのでしょうか。

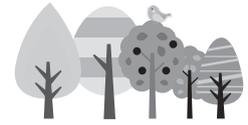


目立て講習実演・指導

実演・指導では説明いただいた補助具を使用しながら実際に目立てをしてもらいました。
組合員の皆さん身を乗り出し、積極的に指導を受けていました。



情報コーナー



主な輸入材（針葉樹）の名称と樹種について

林野庁が平成29年9月に発表した平成28年度の「木材需給統計」によると、日本の木材需要量約7800万m³メートルのうち、国産材比率が34.7%まで上昇し、昭和50年当時の水準まで回復しました。主な要因は、近年、チップなどの木質バイオマス燃料が増大したことによります。

一方、総需要量の約65%は、依然として海外から輸入されている現状です。近年は、そのほとんどが製品で、丸太（原木）での輸入は全体の約1割にすぎません。

また輸入される相手国は、北米（カナダやアメリカ）、南洋、北洋に加え、近年はヨーロッパのほか中国からの合板類の輸入が増大しています。

今回は、表1に示したとおり良く耳にする主な輸入材（針葉樹）の日本での名称と実際の樹種などについてご紹介します。

【表1】主な輸入材（針葉樹）の名称と樹種

輸入先	日本の名称(商業名)	現地の樹種名	備考
カナダ	ヘムファー(Hem・Fir)	・ウエスタンヘムロック ・ファー類	・ベイツガ類 ・モミ類
	エスピーエフ(SPF)	・スプルース(トウヒ) ・パイン(マツ) ・ファー(モミ)	・日本エゾ・トドマツと同 ・混合して販売
アメリカ	ベイマツ	・ダグラスファー	・日本のサワラ類 (ヒノキ類)
	ベイスギ	・ウエスタンレッドシダー	・日本のネズコ類 (ヒノキ類)
ヨーロッパ	ホワイトウッド(Wウッド)	・トウヒ類 (ドイツトウヒ、オウシュウトウヒ)	・欧州、ロシアなどに広く 分布
	レッドウッド(Rウッド)	・オウシュウアカマツ	・集成材のラミナに広く 使用
NZ・チリ	ラジャータパイン(マツ)	・ラジャータパイン	・NZ(ニュージーランド)、 チリなどに分布

※主な用途 → 住宅用材（柱、板類、フローリング）、集成材（ラミナ）など

※このほか、輸入材としては、ロシア材、南洋材など



木材市況情報 (平成29年)

単位：円、上段（石当り価格）
下段㎡当り価格

樹種	材長 m	径級 cm	9月4日			10月3日			11月2日		
			高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格
スギ	3.65	14下									
		16~22	(3,011) 10,008	(3,005) 10,818	(3,008) 10,830	(3,100) 11,160	(2,961) 10,660	(3,023) 10,881	(3,109) 11,192	(3,034) 10,924	(3,079) 11,083
		24~28	(3,503) 12,611	(3,467) 12,482	(3,485) 12,545	(3,519) 12,670	(3,478) 12,520	(3,502) 12,608	(3,556) 12,802	(3,503) 12,609	(3,524) 12,687
出材量・販売量・販売率			573㎡(2,063石)・573㎡(2,063石) 100%			743㎡(2,682石)・671㎡(2,416石) 90%			531㎡(1,912石)・528㎡(1,901石) 99%		

9月：常連の量産工場と山形県勢が量をまとめた。原木不足感から各径級強含みで完売。16~22cmで10,800円/㎡、24~28cmで12,500円/㎡前後。
10月：山形、新潟県勢と地元勢、常連の量産工場が参加。一部不落物件があったが、落札物件はいずれも前月より強含みで取引された。
11月：110年生の一本並べの一部に応札なしがあったが、一般材はすべて強含みで完売。常連以外の参加者もあり、原木不足が顕著となっている。16~22cmで11,100円/㎡、24~28cmで12,600円/㎡といったところ。

総務課からの お知らせ

《賦課金》

7月末日の納付期限となっておりますが、未納の方がおります。各支所、又はお近くの金融機関で納付下さいますようお願いいたします。

《変更届》

住所・所在地及び団体代表者の変更や相続があった場合は、本所・各支所に備え付けてある届出用紙に記載のうえ提出をお願いします。届出がない場合亡くなった方のお名前郵便物が届いてしまいます。ご協力の程よろしく申し上げます。

《脱退届》

組合員の脱退をお考えの方は一度近くの支所にご相談下さい。

今年度（平成30年3月31日）脱退希望の方は、平成30年1月31日まで手続きが必要です。2月以降手続きをされた方は平成31年3月末の脱退となります。

ご確認ください



種苗交換会に参加

11月31日から始まった第14回秋田県種苗交換会に出店、参加してきました。森林組合ではチェンソーや購入品、由利支援学校生の手作り品を販売しました。

里山スクール開催



10月25日東由利法内の山林で地元東由利小学校生を対象に里山スクール（地域の里山に触れ合う催し）が開催されました。主催は地元東由利林業懇話会の皆様で、今回の開催が8回目になるそうです。

今回はスギの枝打体験を行いその後、山林散策、キノコ収穫を行いました。当日は晴天に恵まれ、子供たちは元気いっぱい枝打、山林散策を行いました。緑に囲まれながら生活する中で、山に入ったことがない人が大勢いるのが現状です。今回の体験は参加した小学生にとって素晴らしい体験になった事と思います。